

いいね！

金持テラスひの

# 日野・秋の祭典 2020

しいたん誕生 1周年記念



しいたん 1周年  
おめでと〜！



## 収穫祭

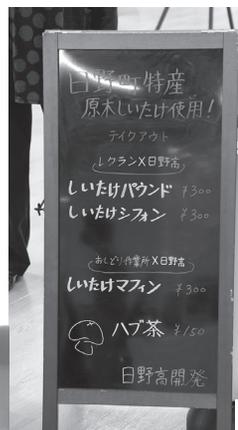
たくさん  
詰めたよ！



町の公式キャラクター「しいたん」の誕生1周年を記念し、11月1日、「いいね！日野・秋の祭典2020」が開催されました。今回のイベントでは、町役場前駐車場で、たたら製鉄で栄えた町の歴史や郷土文化を体感する「第7回令和のふいご祭」、金持テラスひので、しいたんのモチーフとなったシイタケや日野町産の新米など町の特産品を販売する「収穫祭」、根雨の町中を歩く「根雨宿ウォーク」を同時開催。町内外から一千人を超える人が訪れ、日野町の魅力を満喫しました。



【1】日野町産の米を使ったおにぎり販売【2】しいたんのフェルト人形作り体験。針でつついて完成！【3】大人気だった乾シイタケの詰め放題。朝から長蛇の列が【4】当日限定販売のエゴマワッフル【5】【6】日野高カフェでは、日野高校生が開発した日野町産シイタケを使用したパウンドケーキなどを提供【7】しいたんグッズコーナーにも多くの人々が【8】シイタケの原木に興味津々【9】開店直後から大盛況



# ノロ出し

※砂鉄を鉄に還元する際に生成される「ノロ」という不純物を排出する



鍛冶工房宮光による鍛冶屋体験



けら  
「ノロ」



## 第7回 令和の まつり ふいご祭

奥日野でかつて栄えた「たたら製鉄」に、さまざまな角度から親しんでもらうために開催された「ふいご祭」では、「ミニたたら操業」が行われ、来場者は砂鉄の投入体験をしたりと、たたら操業を疑似体験しました。

たたら操業で出来るのは「鉞」と呼ばれる鉄の元となる塊。今回の操業では、約8・8割の鉞が炉から取り出され、来場者からは大きな歓声があがりました。

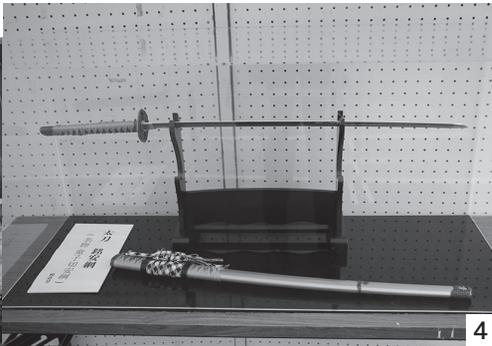
また、会場では鍛冶工房宮光（本郷）による鍛冶屋体験も行われました。近年の刀ブームもあって長蛇の列ができ、参加者は熱した鉄を打って、ペーパーナイフなどを作りました。



1



2



4



6

【1】マグマのように吹き出す様子が見られた「ノロ出し」【2】「都合山たたら AR アプリ」体験コーナー 【3】大人から子どもまで大人気の砂鉄投入体験【4】銘刀「童子切安綱」のレプリカを展示【5】オープニングセレモニーとして金持神社の獅子舞を披露【6】天井近くまで炎が立ち上ったミニたたら操業

